〈 積立パックプランご案内銘柄の手数料及びリスク 〉

掲載している銘柄以外からも、お客さまのご要望に応じてさまざまな銘柄から組み合わせが可能です。
詳しくは、担当者へお尋ねください。

対象商品	購入時手数料(税込)	運用管理費用(税込)	信託財産留保額	主なリスク				
				株価変動	信用	流動性	為替	カントリー
株式インデックス 225（野村アセットマネジメント）	2.2%	0.682%以内	なし	○	○	○	―	―
米国NASDAQ オープン Bコース〈為替ヘッジなし〉（野村アセットマネジメント）	3.3%	1.694%	0.3%	○	○	○	○	―
フィデリティ・欧州中小型株・オープン Bコース〈為替ヘッジなし〉(フィデリティ投信)	3.3%	1.683%以内	なし	○	○	○	○	○
朝日Nvest グローバルバリュー株オープン（朝日ライフアセットマネジメント）	3.3%	1.98%	0.3%	○	○	○	○	○
MHAM新興成長株オープン（アセットマネジメントOne）	2.2%	1.87%	なし	○	○	○	○	―

投資信託の各商品の詳細・重要事項については購入時に「目論見書」をご覧になり、その内容をご確認ください

FFG証券からのご案内

ご投資にあたってのご留意事項

金融商品等にご投資いただく際には、各商品に所定の手数料（株式取引の場合は約定代金に対して最大1.265%（消費税込）、ただし最低2,750円（消費税込）の委託手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、ファンドラップの場合は運用資産の時価評価額に対して最大年1.375%（消費税込）の投資顧問報酬、等）をご負担いただく場合があります。金融商品には株式相場、金利水準の変動や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込むおそれがあります。各金融商品毎に手数料およびリスクは異なりますので、金融商品等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みください。

〈投資信託〉 投資信託の場合は、商品ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費が直接または間接的に必要になります。投資信託は、価格・為替の変動等により元本の損失が生じる恐れがあります。商品ごとに手数料等およびリスクが異なります。これらのリスクは、すべてお客さまに帰属します。

FFG証券

■ 商号等 FFG証券株式会社 金融商品取引業者 福岡財務支局長（金商）第5号
■ 本社 福岡市中央区天神2丁目13番1号
■ 加入協会 日本証券業協会、第二種金融商品取引業協会

お問い合わせは下記フリーダイヤルもしくは最寄りの支店まで！
お客様サポートセンター
0120-066-257
受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日・休日を除く）
ホームページ https://www.ffg-sec.co.jp/ FFG証券 検索

2023年4月3日現在

FFG証券 | あなたのいちばんに。ふくおかフィナンシャルグループ

コツコツ分散投資で大きな財産に！“今”始めよう積立投資信託

FFG証券 積立パックプラン

人生100年時代、将来の夢や目標に向けた資産づくりを始めませんか?

資産づくりを始める前に「お金をためる目的」や
「必要なお金」「用意したい目標額」を確認してみましょう。

住宅資金

土地付注文住宅の場合	約4,455.5万円
うち手持金	約412.3万円

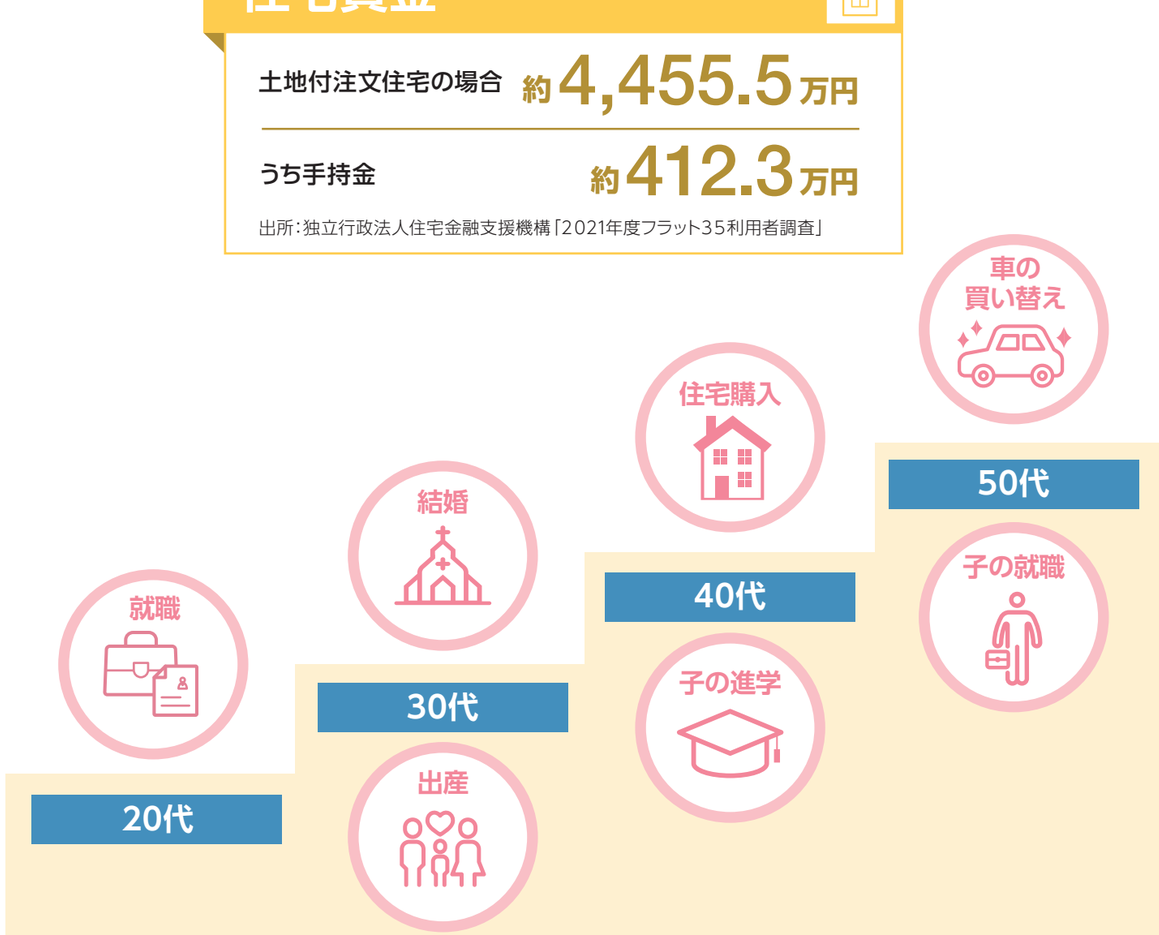
出所:独立行政法人住宅金融支援機構「2021年度フラット35利用者調査」

老後資金

ゆとりある老後生活費(月額)	約37.9万円
25年(60〜85歳)で計算すると… 37.9万円×12カ月×25年=	約11,370万円

出所:生命保険文化センター「2022年度生活保障に関する調査〈速報版〉」

人生100年時代



教育資金

〈幼稚園入園から大学卒業まで〉

すべて公立(大学のみ国立)	約1,149万円
すべて私立	約2,611万円

出所:文部科学省「子供の学習費調査(令和3年度)」
独立行政法人日本学生支援機構「令和2年度学生生活調査結果(大学学部昼間部より引用 ※生活費含む)」
※国立・私立のデータを使用

POINT 1 15年後に1,000万円が必要だと考えた場合、毎月6万円程度の貯蓄が必要となります。(金利はゼロの場合)

POINT 2 将来に向けた人生設計における必要金額を想定することで、そのゴールに向けて「今から少しずつ、リスクをとりつつも、そのリスクを極力抑制させながら資産形成をスタートする」ことをFFG証券ではご提案しています。

FFG証券積立パック プランをご活用ください

POINT 3

投資信託は預金と異なり、投資元本を下回るリスクがありますが、運用結果次第では、投資元本を上回る「運用益」が確保できる可能性もあります。
一定の運用益（リターン）を確保するためには、一定のリスク（投資元本を運用結果が下回るリスク）を取らなければなりません。

いつ始めるのがいいの？

過去の実績では早く始めたほうが
より効果が出ています。
可能な限り早く始めましょう！

値下がりするのが怖いけど大丈夫なの？

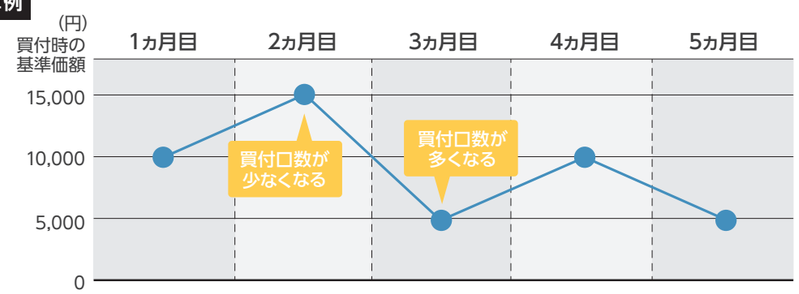
日々価格は変動しますが
積立投資は値下がりしたときこそ、
口数を多く買えるためチャンスと言えます。

時間分散

ドル・コスト平均法

一定金額ずつ定期的に購入すると、**価格が高いときには少なく、安いときには多く買う**ことになり、**平均購入価格を低く抑える**ことが期待できます。このような投資方法は**「ドル・コスト平均法」**と呼ばれ、積立投資信託はこの効果が期待できます。

計算例



毎月3万円ずつ積み立てた場合［積立投資］

	1ヵ月目	2ヵ月目	3ヵ月目	4ヵ月目	5ヵ月目	合計	1万口当たりの平均購入価額
購入金額 ▶	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	150,000円	7,500円
購入口数 ▶	30,000口	20,000口	60,000口	30,000口	60,000口	200,000口	

一括15万円で購入した場合［一括購入］

購入金額 ▶	150,000円	—	—	—	—	150,000円	10,000円
購入口数 ▶	150,000口	—	—	—	—	150,000口	

一度に15万円投資した場合と比較して、50,000口多く買え、平均購入価額が2,500円安くなりました。

※基準価額の推移はあくまで例です。購入時手数料は考慮されておりません。
※投資信託の基準価額の動向によっては、一括購入した場合と比較して平均購入価額が高くなる場合があります。

POINT 4

リターンを狙いながら、リスクを抑制する方法として一般に、「時間分散（投資のタイミングを分散すること）」と、「資産分散（投資対象や地域を分散すること）」があります。

どんな銘柄を買えばいいの？

複数銘柄を組み合わせることで投資対象を
分散することができます。
数ある銘柄の中から選定してパックにして
おりますので、詳しくはP.5をご覧ください。

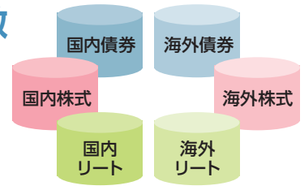
どのくらい積立を続ければいいの？

期間が長ければ長いほど
積立投資の効果を発揮すると言われています。

資産分散

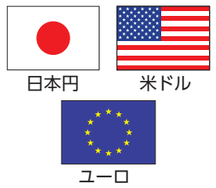
投資対象の分散

特性の異なる
複数の金融資産を
組み合わせること



地域（通貨）の分散

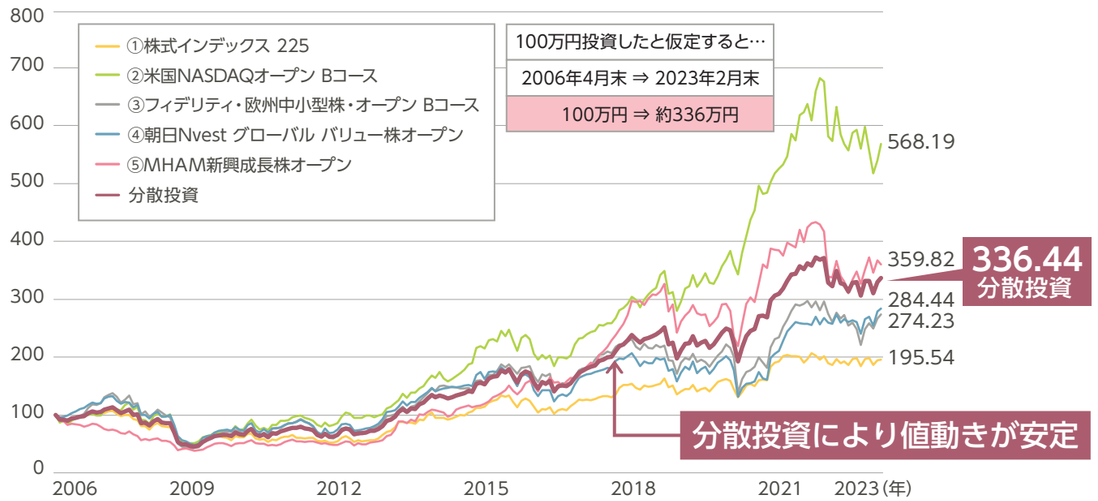
複数の地域や
通貨の金融商品を
組み合わせること



（注）投資対象や地域（通貨）は一例です。

資産分散の効果は？

以下のチャートは、値動きの異なる資産にそれぞれ投資した場合と、5種類の資産に分散投資した場合の値動きを示したものです。
均等に分散投資した場合の値動きは、単一の資産の値動きと比べて安定した動きとなっています。



出所：QUICKのデータを基にFFG証券作成
期間：2006年4月末～2023年2月末、2006年4月末を100として指数化
①～⑤のファンドの価格推移は、分配金再投資基準価額を基に算出しています。分散投資の推移は、①～⑤のファンドを等分して投資したと設定しています。上記は過去のデータを基に当社が行ったシミュレーションの結果であり、実際の投資成果ではありません。一定の前提条件に基づくものであり、購入時手数料は考慮されていません。また、将来の成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

FFG証券積立パックプラン（モデル）

下記のモデルプランに掲載している銘柄以外からも、お客さまのご要望に応じてさまざまな銘柄から組み合わせが可能です。詳しくは、担当者へお尋ねください。

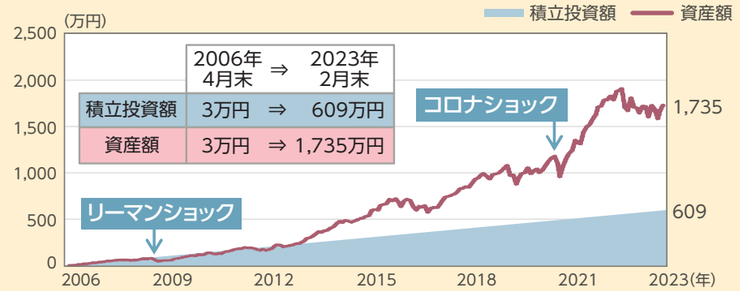
3万円コース

投資先を国内株式と先進国株式にすることで地域分散を実現し、安定した資産形成を目指します。

1. 株式インデックス225
2. 米国NASDAQ オープン Bコース
3. フィデリティ・欧州中小型株・オープン Bコース

組み合わせ例

シミュレーション結果



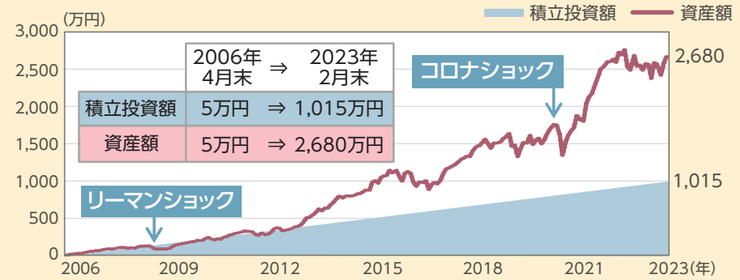
5万円コース

3万円コースに、世界中の割安な銘柄に投資するファンドを加えることで、より高いリターン獲得を目指します。

1. 株式インデックス225
2. 米国NASDAQ オープン Bコース
3. フィデリティ・欧州中小型株・オープン Bコース
4. 朝日Nvest グローバルバリュー株オープン

組み合わせ例

シミュレーション結果



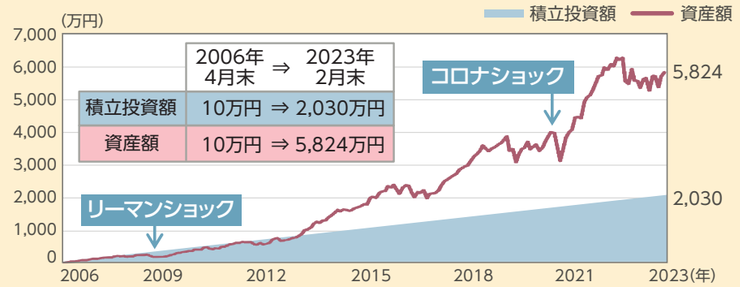
10万円コース

5万円コースに、国内の成長株に投資するファンドを加えることで、より高いリターン獲得を目指します。

1. 株式インデックス225
2. 米国NASDAQ オープン Bコース
3. フィデリティ・欧州中小型株・オープン Bコース
4. 朝日Nvest グローバルバリュー株オープン
5. MHAM 新興成長株オープン

組み合わせ例

シミュレーション結果



上記の組み合わせ例で、2006年4月末～2023年2月末に毎月積立投資した場合をシミュレーションした結果、次ページのような成果になりました!

出所:QUICKのデータを元にＦＦＧ証券作成
分配金再投資基準価額を基に算出しています。2006年4月末～2023年2月末に、各コースの組み合わせ例にある通りの配分で、3万円コースでは毎月末に3万円、5万円コースでは毎月末に5万円、10万円コースでは毎月末に10万円積立投資した場合をシミュレーションした結果を表示しています。上記は過去のデータを基に当社が行ったシミュレーションの結果であり、実際の投資成果ではありません。一定の前提条件に基づくものであり、経費等は考慮されていません。また、将来の成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

今こそ、積立投資を始めてみませんか？

上記シミュレーションは購入時手数料を計算に含んでおりません

2024 年 12 月 17 日

ファンド名称変更のご案内

2024 年 12 月 17 日(火)より、FFG 証券積立パックプラン(モデル)に掲載しております、弊社取扱いのファンドに名称変更がございましたのでご案内いたします。

＜変更箇所＞
内面 P.5～P.6　「FFG 証券積立パックプラン(モデル)」
裏表紙　　「積立パックプランご案内銘柄の手数料およびリスク」

＜変更内容＞

	変更後
ファンド名	ハリス　グローバル　バリュー株ファンド(年 1 回決算型)

	変更前
ファンド名	朝日　Nvest　グローバル　バリュー株オープン(愛称：Avest-E)

以上